

かめやま 社協だより



"好き"なことを声で届けて…
厚生労働大臣表彰受賞



特集 地域包括支援センターの紹介
消費者トラブルについて

亀山朗読奉仕会
さわき
佐脇 ゆずるさん
(川崎町)





新年のご挨拶

皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は本会の活動に対しまして、深いご理解と格別のご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

さて近年、世界中で猛威を振るっていた新型コロナウイルス感染症は、昨年5月に季節性インフルエンザと同様の5類感染症に移行されたことにより、さまざまな制限が緩和され、少しずつ以前の日常生活を取り戻しつつあります。

しかしながら、依然収束には至っておらず、地域の皆様には今後も感染防止に留意しながらお過ごしいただけたらと存じます。

本年におきましても、全ての地域の皆様、一人ひとりが尊重され、その人らしく生活ができる「地域共生社会」の実現を目指し、多様化・複雑化した福祉課題・生活課題に対応するため、亀山市と共同で策定した「第2次亀山市地域福祉計画(後期)」に基づき、着実に地域福祉を推進していきます。

役員一同、地域住民の皆様のご期待と信頼に応えられるよう、努めてまいりますので、引き続きのご支援・ご協力をお願い申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。

社会福祉法人
亀山市社会福祉協議会
会長 榎谷 英一



第19回亀山市社会福祉大会を開催しました

11月10日(金)亀山市文化会館中央コミュニティセンターにおいて、亀山市と社会福祉協議会の共催で、「第19回亀山市社会福祉大会」を開催しました。市内における福祉関係者約180名の方々にご出席いただき、民生委員児童委員、社会福祉施設職員、団体、ボランティア、自治会など長年地域福祉に貢献されている2社4団体45名11自治会の表彰を行いました。

記念講演には、NPO法人えん代表理事 小林弘樹氏をお招きし、『地域の社会資源を活用した社会とのつながりづくり～働くことを通じた「しあわせ」を求めて～』と題し、ひきこもりや不登校の方の社会的自立の為の支援に従事した経験を活かし、運営している就労継続支援B型事業所「えん亀山農場(亀山市関町)」等における活動や事業で受け入れている訓練生(ひきこもり経験者等)との関わりから気づいた自己実現に向けた独自の活動等についてご講演いただきました。

被表彰者・団体(敬称略・順不同)

亀山市長表彰

◆民生委員児童委員功労者 10名

伊藤 栄子	倉田 圭子
栗本 暉巳	田中 芳香
谷川 博子	富山 たみよ
西村 邦昭	林 定子
福田 明美	龍華 弘道

◆保護司功労者 4名

関 喜照	野田 健一
服部 康信	平子 雅弘

◆社会福祉関係団体等功労者 1名

高橋 トシ子

◆社会福祉施設等功労者 5名

石上 美紀	遠藤 ちひろ
片岡 真由里	川森 さわ子
辻 健次	

◆ボランティア功労者 1名

三谷 節子

亀山市社会福祉協議会 会長表彰

◆民生委員児童委員功労者 12名

安藤 重夫	稲葉 栄一
内田 秀美	奥村 彰
川北 秀幸	草川 輝昭
高嶋 淑子	田辺 洋子
名越 平	服部 厚子
山口 淳子	渡邊 つぐ子

◆社会福祉施設・団体等功労者 6名

上村 美千子	前川 幸子
草川 静	渡名喜 まいこ
若林 みどり	宮崎 宏美

◆福祉委員功労者 2名

岡 安きよ子 野中 ひろみ

◆地域福祉活動功労者 1名

鈴木 壽一

◆ボランティア功労者 2名

片岡 悦代 後藤 栄

亀山市社会福祉協議会 会長感謝

◆社会福祉事業寄附 2社、1名、4団体

株式会社 スズカ
亀山市立白川小学校 PTA
北川 智
しいのみ会
鈴鹿農業協同組合
東洋電装株式会社亀山工場
古河電気工業労働組合三重支部青年委員会

◆社会福祉協働者 11自治会

徳原自治会	北町自治会	三寺町自治会
野村第四自治会	安坂山町安楽自治会	
木崎第一自治会	坂本自治会	
和田団地第3自治会	栄町北自治会	
東町3自治会	みどり町7丁目自治会	



亀山市には、私たちの生活の身近なところで活躍している、福祉に関わる方々がたくさんいらっしゃいます。「社協だより」では、それらの団体や活動について紹介します。

厚生労働大臣表彰受賞

さ わ き 佐脇 ゆずる さん (69)

亀山朗読奉仕会



佐脇さんが所属する亀山朗読奉仕会は、視覚障がい者の方や高齢者の方に対し、広報かめやまや本の「文字」を「声」に換えて届ける音訳活動をしています。今年、佐脇さんは22年に渡る活動が評価され、地域の福祉向上に貢献されたことを讃えるボランティア功労の厚生労働大臣表彰を受賞されました。

今回、佐脇さんに活動の思いを中心に話を伺いました！

Q 活動を始めたきっかけについて教えてください

A 退職後、空いた時間でボランティアをしたいと思っていたところ、市の広報誌に音訳講座の案内を見つけ、応募したのがキッカケです。最初は、相手に伝える読み方が難しく、悔しい思いをしました。メンバーに指摘されても、自分はちゃんと読んでいるのに、どこが違うのかわからなくて…。でも、何度も取り組んでいくうちに、自然と身につくようになりました。

Q 活動を長く続けてきた理由はなんですか？

A 自分自身、本を読むことが今でも好きだから続けられています。幼少期から本を読むことが好きで、中学校では図書館にあった書籍を全読破しました。

今は忙しく、なかなか読書が出ていないのですが、常に文字を読みたいという気持ちはあります。また、家族や朗読奉仕会のメンバーなど周囲の協力があったことも長く続けられた理由の1つです。

Q 活動時の思い出を教えてください。

A 録音方法がカセットテープからパソコンに変わった時です。今もそうですが、「声を届けたい！」という思いをメンバー全員が持っており、みなでパソコンの勉強をして対応しました。また、録音した音源はCDで聞く必要があり、当時の社協職員と自宅を訪問し、CDの使い方を説明しました。当時は大変でしたけど、あの時があったから今があるのかなぁと思います。

Q 「声」を届けるうえで、取り組んでいることはありますか？

A 日常生活では加湿器を使う、のど飴を常備するといった喉のケアを行っています。また、録音時は滑舌良く行うことを心掛けています。録音は、ほぼ毎晩行っていますが、自分としては特別なことをしている感覚はなく、日常生活の一部になっています。

Q 今後について教えてください。

A 私はこれからもずっと活動を続けていきます。また私自身、メンバーの方に色々、教えていただきました。そのことを自分が次の世代に伝えていきたいです。そして、活動がずっと続けばいいなと思います。少しでも興味のある方は、ぜひ入会してください。



「本を読むことが好きで、今も好きなことを続けているだけ」と笑顔で話された佐脇さん。その声は自然と耳に入り、相手を思う気持ちが込められたとても優しく聴きやすい声だと感じました。「好きなことを続ける」佐脇さん。その声が、リスナーやその家族、周囲の方の支えに繋がっています。これからも「声」で皆さんに「思い」を届けてもらいたいです。この度は受賞、おめでとうございます。



地域包括支援センターからのお知らせ

高齢者に関すること

まずは
ご相談ください！

地域包括支援センターは、高齢者やその家族、地域の方々の介護の悩みや疑問、生活上の心配ごとなどを総合的に相談できる窓口です。住み慣れた地域でいつまでも自分らしく暮らし続けられるように、保健師・主任介護支援専門員・社会福祉士等の専門職が介護・福祉・健康・医療などさまざまな面から支援しています。

介護サービスを利用したいけど、どうしたらいいかな？



足腰が弱くなり、外へ出づらくなってきた。これからが不安だなあ。



最近、近所のおじいさんの顔を見かけなくなった。一人暮らしなので心配。



近所のおばあさんが心あたりのないところからハガキが届いたって言ってたけど大丈夫かな？



ご本人、ご家族、地域住民の皆さんからのご相談に応じます。

相談窓口はこちら

開所日時：平日 8:30～17:15

電話、来所、必要な場合は、職員がご自宅まで訪問します。まずはお気軽にご相談ください。

亀山第1地域包括支援センター ぼたん

栄町1487番地167
☎0595-96-8686



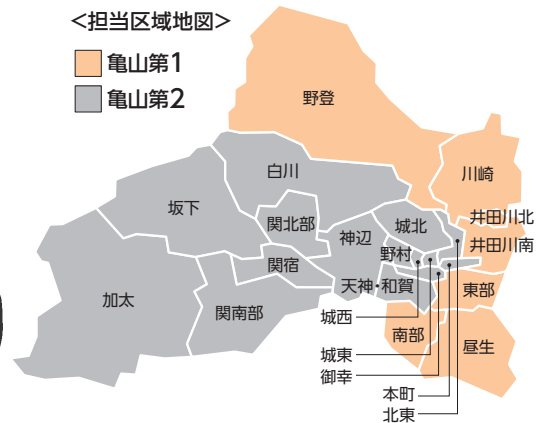
亀山第2地域包括支援センター もくれん

東町1丁目3番7号
☎0595-97-3331



<担当区域地図>

- 亀山第1
- 亀山第2



亀山市基幹型地域包括支援センター きずな

羽若町545番地
(市総合保健福祉センターあいあい内)
社会福祉協議会①窓口
☎0595-83-3575



詳細はこちらをご覧ください。

消費者トラブルにご注意ください!!

高齢者の消費者トラブルに関する相談が全国の消費生活センター等に多く寄せられています。

悪質業者は、高齢者の「お金」「健康」「孤独」といった不安を言葉巧みにあおり、親切にして信用させ、年金や貯蓄などの大切な財産を狙っています。亀山市においても、消費生活センターに寄せられる相談件数は過去最高を更新し、特殊詐欺被害についても増加傾向にあり、注意が必要です。

●県内の特殊詐欺発生状況(令和5年10月末現在/三重県警HP参考)

特殊詐欺	発生件数	被害額	前年同期比 発生件数 (増減数)	前年同期比 被害額 (増減数)
オレオレ詐欺	12件	約3,170万円	- 3件	+約400万円
預貯金詐欺	34件	約5,380万円	+20件	+約2,300万円
架空料金請求詐欺	121件	約3億7,270万円	+75件	+約1億3,990万円
還付金詐欺	47件	約5,560万円	+31件	+約4,270万円
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
「特殊詐欺」合計	231件	約6億0,150万円	+128件	+約2億7,790万円

➔ 今年に入って特に架空料金請求詐欺の被害が多発しています!!

●架空料金請求詐欺の例

「消費料金に関する訴訟最終告知のお知らせ」と書かれたハガキが届き、電話をしたら、弁護士を名乗る者を紹介され、指示に従いコンビニ支払いの確認番号を伝えて、取り下げ料10万円を支払った。



大手通販会社の名前でメールが届き、身に覚えがなかったが、連絡しないと法的措置を取るとあったので電話をしたら、未納料金を19万円を請求され、支払った。さらに50万円分のプリペイドカードも購入し、番号を伝えて支払った。

➔ 心当たりのない請求には、絶対に対応しないようにしてください。

●ひとことアドバイス

- ・ 架空請求の請求手段は、電話、ハガキ、メール、SMS(ショートメッセージサービス) などさまざまです。
- ・ 架空請求は消費者の情報を完全に特定して送られているわけではありません。連絡してしまうと個人情報知られ、その情報を元にさらに金銭を要求される可能性があります。**未納料金を請求されても心当たりがなければ決して相手に連絡してはいけません。**

不安に思ったら…

まずは最寄りの警察(警察相談専用電話「#9110」)、または消費生活センター消費者ホットライン「188(いやや)番」に相談してください。

鈴鹿亀山消費生活センター(059-375-7611)または、左ページの地域包括支援センターにおいても相談できます。お気軽にお問い合わせください。



不要な羽毛製品を回収しています

自宅に使っていない羽毛布団・羽毛ダウンジャケットが眠っていませんか？
不要になった羽毛製品がありましたら、社会福祉協議会までご連絡ください。
回収された羽毛製品は、赤い羽根共同募金として地域の福祉活動に役立てられます。



羽毛製品が募金になるしくみ。

●回収可能判断基準



●問合せ先／地域福祉係 TEL 0595-82-7985

●令和5年度 赤い羽根共同募金 実績報告

赤い羽根共同募金は「じぶんの町を良くするしくみ」として、
地域福祉の推進のために役立てられている募金です。

皆様からお寄せいただいた募金は、市内のさまざまな社会福祉
団体や災害時等の支援などに活用させていただいています。現在の
募金総額は下記のとおりです。



6,403,271円

(令和5年12月1日現在)

皆様には、本年度も温かなご支援とご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。

●ホームヘルパー(登録訪問介護員)を募集します

●応募資格／介護福祉士 または

介護職員初任者研修修了者(旧ヘルパー2級)の方
普通自動車運転免許所有の方

●年齢／65歳位まで(要相談) ●時給／1,150円(各種手当あり)

●勤務形態／勤務日・勤務時間は相談に応じます。

●問合せ先／総務係 TEL 0595-82-7985



善意の寄付 (令和5年9月1日～令和5年11月30日まで)

日東電工労働組合 亀山支部 様

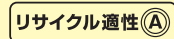
お寄せいただきましたご芳志は、社会福祉事業のため有効活用させていただきます。厚くお礼申し上げます。

亀山市の福祉指数 (令和5年12月1日現在)

市総人口	49,316人	65歳以上の人口	13,498人(男性6,047人 女性7,451人)
世帯数	22,377世帯	18歳以下の人口	8,387人(男性4,329人 女性4,058人)
		高齢化率	27.3%

印刷

株式会社 一誠堂



再生紙を使用しています。

発行 社会福祉法人 亀山市社会福祉協議会

〒519-0164

亀山市羽若町545番地 市総合保健福祉センター「あいあい」内

☎ 0595-82-7985 FAX 0595-83-1578

公式HP <https://kameyama-shakyo.or.jp>

facebook <https://facebook.com/kameyama.shakyo>

各WEBサイトに
アクセスできます!

Face
book



ホーム
ページ



You
Tube



鈴鹿 voiceFM (78.3MHz)

出演中!

ラジオ亀山社協だより

放送日: 毎月第1火曜日の14:20頃

生放送ラジオ番組「めっちゃずか!」内